

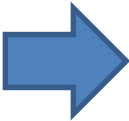
今後の検討のスケジュールについて

今後の検討のスケジュールについて

第12回検討会での意見

- 医師側が受診歴のない患者の初診オンライン診療は怖いと感じている以上、まずは受診歴のある患者を対象としていくべきではないか。
- 「過去に受診歴のないケース」について、かかりつけ医・地元の病院等から患者情報が共有できるようになれば、初診からオンライン診療をする余地が広がるのではないか。
- 初診は、かかりつけ医による実施を原則としつつ、例外も認めることにより、かかりつけ医がオンライン診療を行わない患者に対しても、オンライン診療の選択肢を保障すべき。
- 今後のオンライン診療については段階的に考えていくべきではないか。まずはかかりつけ医を原則として、それが安定した段階で更なる活用を検討するべきではないか。
- 第3波が来ているような状況であるし、特例措置の当面継続を決めた状況で、恒久化を図る内容を決定することに疑問を感じている。
- コロナ感染は再拡大し、特例措置は続く。早期に結論を出すべき論点と時間をかける論点を整理すべきではないか。

今後の検討の方針(案)

- 
- これまで、令和2年内に一定の方向性を示すことを念頭に検討を進めてきたものの、新型コロナウイルス感染症が再度拡大している状況であることから、検証を行いつつ、時限的・特例的措置を当面継続することを念頭に、上記指針の改定に関する議論については、引き続き、専門的な観点も含め、丁寧に検討することが適当ではないか。

今後のオンライン診療に関する検討のスケジュール(案)

